

◆ 『ゆとりと活力・調和のとれた「幸田」のまちづくり』 ◆

幸田町

町政レポート

さこう弘康

2016年10月 No.38

発行：さこう弘康 後援会

〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

議会報告 9月定例会報告

平成28年9月定例会は、9月1日に開会し、28日までの会期で開催されました。財政健全化判断比率の報告案件1件、人事案件2件、単行議案3件、3億2,157万円の一般会計補正予算関係、平成27年度の決算認定関係の議案が上程され、いずれも原案通り可決承認されました。また陳情4件を審議し、2件を採択、2件を不採択としました。

9月議会は、前年度の決算を質す重要な議会であり、住民目線、納税者の立場に立ち、税金の使われ方、財政の健全化をチェックしました。



幸田町議会議員 酒向 弘康

主な議案

(特に皆さんに関係する議案を掲載)

■ 財産の取得について

「割れにくく、軽い給食用食器を購入」・・・総額：967万7,880円

安全・安全な小学校給食を！

新規購入：6小学校に9,000枚

納入期限：平成28年12月26日まで



割れやすく
重たい
強化磁器

- ・飯椀
- ・汁椀
- ・仕切皿

割れにくく
軽い
PEN樹脂※

- = 141g→74g
- = 183g→92g
- = 304g→139g



食器のキャラクターは継続されます

※PEN… ポリエチレンナフタレート

■ 一般会計補正予算・・・総額：3億2,157万円

- ・ふるさと寄付事務委託料 …… 1億9,500万円 →(質疑の詳細は3頁)
- ・介護ロボット導入支援補助金 …… 92万円 →(質疑の詳細は3頁)
- ・自動走行関連技術新産業調査委託料 …… 600万円
- ・生活道路等整備工事費 …… 4,000万円
- ・教育施設整備基金積立金 …… 5,000万円 など。



＝平成27年度の決算概要＝

昨年度の決算

リーマン・ショック後のような厳しい内容

平成27年度の一般会計と各特別会計の決算総額は、歳入で215億2,154万円（前年度比:12億2,154万円 6.0%増加）歳出で203億1,068万円（前年度比:10億2,463万円 5.3%増加）となった。歳入額から歳出額等を差し引いた実質収支は11億5,303万円の黒字であるが、法人住民税の大幅な減少を国からの借入金で補っており、リーマン・ショック後税収に似た厳しい決算内容となった。

一般会計決算概要

歳入

町税が大幅減！（対前年度比－16.7％）

16億円を借り入れて補う

＜詳細＞個人住民税は、納税人口の増加などで増収となったが、法人住民税は、企業の納付額の減少と法人税率の引き下げにより大幅減収となった。前年度と比較し15億4,093万円の減収を、国からの16億円もの減収補てん債借り入れにより補い、歳入総額は前年度比6億3,880万円の増額。



歳出

4億5,000万円増加（総額:133億6.224万円）

前年度比 3.5%増

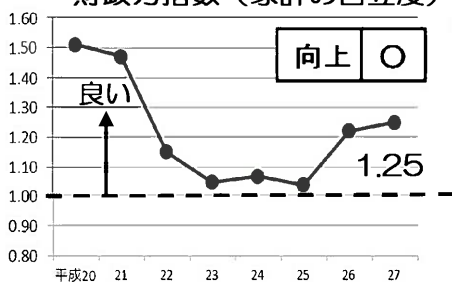
＜詳細＞子育て支援減税手当など民生費が4,195万円の減少、教育施設整備基金積立金など教育費が2億152万円の減少。一方、役場庁舎太陽発電設備などの総務費が4億3,010万円の増加、橋梁修繕工事などの土木費で1億6,207万円の増加した。



「わがまちの財政は健全か？」

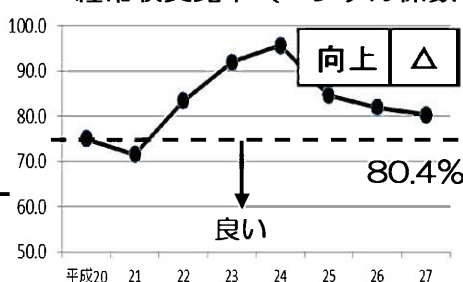
主な財政指標でみる
（家計に当てはまる言葉）

財政力指数（家計の自立度）



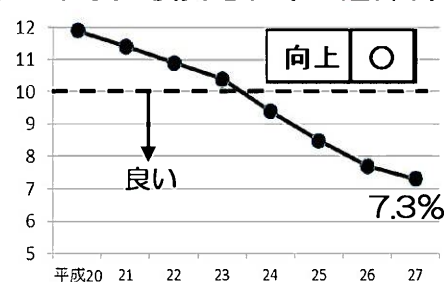
1.0以上で国からの地方交付税なしで財政運営ができる。昨年度より向上。

経常収支比率（エンゲル係数）



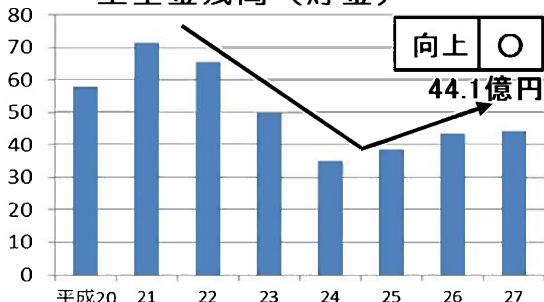
予算に対し必要経費が占める割合。75%以下が望ましい。昨年度より向上するも目標以下。

実質公債費比率（0-3返済率）



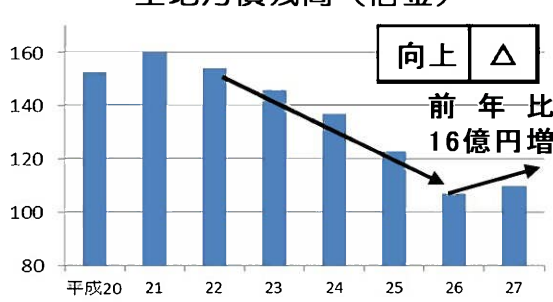
一般会計の中で借金返済額が占める割合。10%以下が望ましい。昨年度より向上。

全基金残高（貯金）



基金の取り崩しを控えた

全地方債残高（借金）



前年よりも借金が増加

限られた財源を有効に活用し、質の高い住民福祉向上が望まれる！

さこう 9月議会「発言」の概要

絶好調ふるさと寄付(納税)事業! 4億円事業に成長!



1億円強の新財源を住民のために!

私が以前提案してきた「ものづくり町 幸田のPR」と「町内産業の振興」の成果により生まれた1億円強の新財源を住民のために使用します。

Q:「ふるさと寄付の返礼品」受付が始まり4か月が経過、現状は?

また、隣接市の受付状況と、本町の取り組みのちがいは?

A: 8月末時点で1835件、7,588万円を受け付けた。楽天サイトにて、町内の農畜産物、工業製品を返礼品としている点。



ふるさと納税の
使い道って?

Q: 6月議会に引き続き2度目の補正であり、予測以上の反響で、当初予算の20倍と大幅な増額となり、うれしい誤算だが、補正額の根拠と今後のすすめ方は?

A: 年末の駆け込み受け付けにより、さらに寄付額が増えると予測している。今後は、バランスのよい町内の農工商の発展を考え「活力ある幸田町」をアピールしていく。

Q: 約1億円強が新たな財源となるが、町民に対し有効な使い方をすべきだ!

A: 寄付者の使途要望は、1番:安全安心・2番:町長に一任・3番:教育文化となっている。生活道路修繕に4,000万円、教育基金積立に5,000万円に充当するよう補正をした。

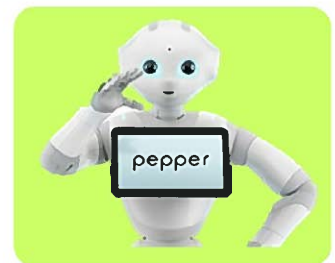
住民の福祉向上のため、バランスの良い使い方とさらなる工夫を!

介護ロボット導入補助金の積極的な活用を!!



Q: 介護ロボット導入支援事業補助金の内容と目的は?

A: 国の補正予算で介護従事者の負担の軽減を図るため、介護サービス事業者に、介護ロボットの導入を支援する費用を助成するもの。



Q: 自治体の持ち出し費用「ゼロ」の国の事業だが、町内の介護サービス事業者の申請が1か所だけ。事業の広報は十分されたか?

A: 国の通知を受け、町内すべての事業者にもメールで、通知・周知した。結果的に「まどかの郷」からの応募のみだった。

Q: 「本町独自の補助制度」の導入に取り組む考えは?

A: 現時点で、町単独の「補助制度」を設ける考えはない。



超高齢化社会をむかえる中、活用の更なる促進を!

〈介護ロボット研究の最先端を視察〉 平成28年8月28日 介護ロボットを実際に使い研究をしている大府市の「国立長寿医療健康センター」を視察しました。同センターには、介護する際の負担軽減や力を増幅できるといった介護を楽にしてくれるロボットやリハビリ運動の補助ロボット、対話ロボットなど最先端のロボットが研究されており、今後の活用が多いに期待されます。



「引き続き、住民目線で行政の取り組みのチェックに努めます!」

「活動報告」

幸田町長に「勤労者の声 要望書」を提出（9月28日） ～働くことを軸とした安心社会の実現を～

私を含む連合愛知三河中地域協議会は、大須賀 幸田町長に対し、平成29年度予算への反映を要望する「要望書」を提出しました。児童クラブの時間延長要望を含む、下記6項目の重点要望をまとめました。

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 産業・雇用・労働政策 | 4. 教育政策 |
| 2. 男女平等政策 | 5. まちづくり政策 |
| 3. 福祉・社会保障政策 | 6. 行財政改革 |

回答書の受け取りは、来年3月を予定しています。



成瀬副町長、大須賀町長、矢田代表、私

働く仲間とともに 街頭活動（9月2日・9月27日）

最低賃金改定を周知



JR岡崎駅前にて、連合愛知西三河中地協の役員さんと愛知県最低賃金改定の周知活動を実施しました。

改定時期：10月1日～
最低賃金：820円/h→845円/h

交通安全立哨

名鉄東岡崎駅前にて、連合愛知中三河地域協議会の役員さんと交通安全立哨を実施しました。



「スローガン」：ストップ・ザ・交通事故
～子どもと高齢者を交通事故から守ろう～

「くらしの相談室」

「地域の声」 危険交差点と通勤路の危険個所の安全対策 「通勤者の声」



竹、草、木の改善

永野地区



見通しの改善

芦谷地区



草の繁茂の改善

深溝地区



カーブミラーの設置

深溝地区

地域での困りごと、町政に対するご意見・ご要望等、お気軽に「さこう弘康 くらしの相談室」をご利用ください。

連絡先（事務所）Tel：0564-56-7727 Fax：0564-56-7918

「お気軽に！」



ホームページは「さこう弘康」で検索してください。

さこう弘康

検索

メールからでもどうぞ！

